

平成26年度鳥取市市民活動表彰受賞者(6団体、個人)

(50音順、敬称略)

活動者・活動団体	活動内容
植村 俊夫	平成16年より城北地区を中心とした各所・旧跡を巡り、知識や見聞を深める活動を推進している。昨年度は、地区公民館と共催で行う「城北ふるさと塾」において、文化史跡の理解を深めたり印刷技術の今昔を学ぶ機会を設けるなど精力的に活動している。
絵本とお話 ぽけっとの会	平成8年より稲葉山地区公民館を拠点として、月一回の絵本の読み聞かせを行っている。七夕会、月見会、お正月等の子どもたちに伝えていきたい行事においても実施している。また、東日本大震災後、ユニセフを通じて絵本を贈る活動に参加している。
紺友会	昭和54年に若い世代を中心として結成され、地域のイベント等に率先して取り組んでいる。過去15年間にわたり手作りウナギ弁当を配布し、保育園児との交流事業や地域資源を活かしたコミュニティ広場の整備を行うなど、地域に溶け込んだ取り組みを行っている。
洗足山遊歩隊	平成22年より洗足山の保護及び整備等を行っており、現在も日々活動している。主に登山道倒木の処理、登山道の補修・整備、案内看板・樹木名札の設置・補修及び登山道の巡視・案内を行い、毎年10月には市民や県外からの参加者もある登山会を実施している。
山口 朝子	平成6年に子育て家庭への支援と子どもの健全育成を目的に「子育てサポートすくすくクラブ」を設立し、子育て相談や離乳食指導等年齢・発達段階に応じた幅広い支援を継続して実施している。平成22年には一般社団法人を設立し、まちづくりへと活動の幅を広げている。
らくだ会	平成25年2月より鳥取県東部において、医療福祉関係者を主な対象に実技を中心とした体験型の勉強会を実施している。毎月2回の鳥取県立福祉人材研修センターでの研修に加え、各施設への出張研修や家族介護者向けの講習等も行っている。